

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名	ゴールデン・ジャッカル	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.470	△RG	0.055	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

**テストボール：GOLDEN JACKAL**

フレアーの幅  インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離  インチ

4-1/2

番

研磨剤

**比較対照ボール：BLACK JACKAL**

フレアーの幅  インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離  インチ

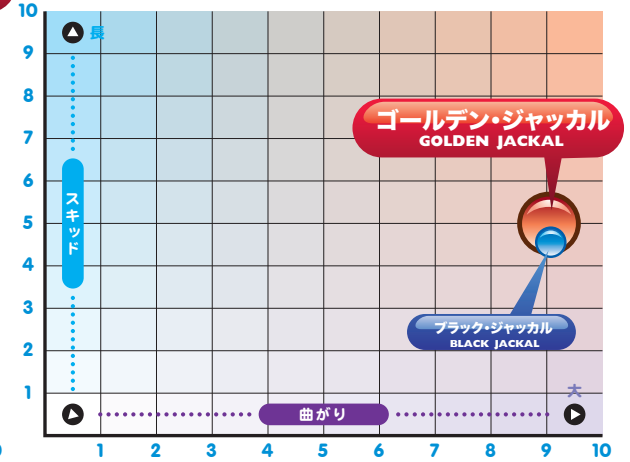
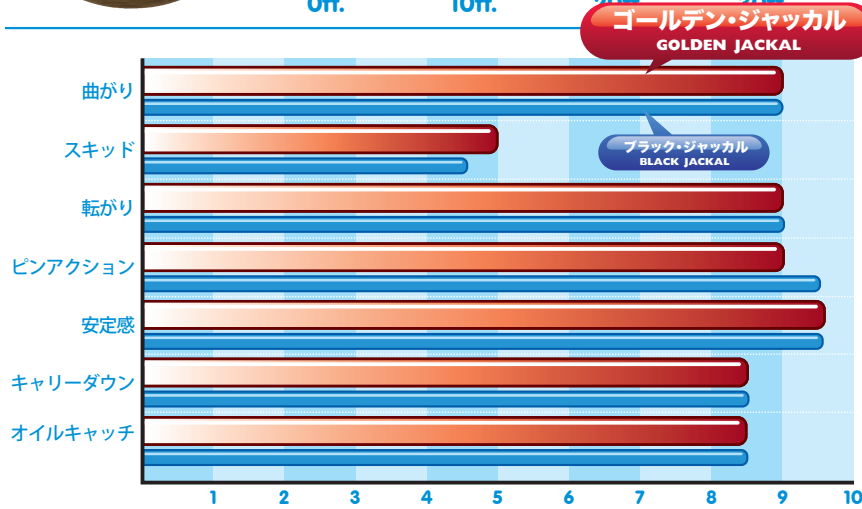
4-1/2

番

研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



### ボールの評価

Predatorコアをパワーユニットに、トラックフレアーの可能性とフッキングパワーを最大限に引き出す日本でも大人気のJACKALシリーズ。ジャッカルはMOTIV社の進化を象徴するものであり、パフォーマンスを大きく左右させるカバーストックもTurmoil、Coercion、Hexionへと変化を遂げ、また新たなパフォーマンスを我々に提供してくれます。

歴代カバーストックTurmoilは初代ジャッカル、Coercionはジャッカル・カーネッジからブラックジャッカルまでの5種、このゴールデン・ジャッカルはHexionと、長い間Coercionカバーが主役を務めてました。しかし今回第3世代のカバーストックHexionへと進化することで、新たな可能性を見出したジャッカルがゴールデン・ジャッカルです。

最新のコアテクノロジーはPredator V3 asymmetricコア。カバーストックは上記のとおりHexion SE(Strength Enhanced) Pearlカバーストックを採用しています。Hexion SEカバーストックはVILLAIN SCORNやROGUE BLADEでも使用されているやや走りを基調とするSE(Strength Enhanced)所謂Hexionの強度を高めた素材で、樹脂の分子構造をよりオイルに対して強化させているのがSEカバーの特徴と言えるでしょう。実際投球してみると、オイルの中の走り感は感じるのですが、それ以上にしっかりと曲がってくるというイメージが第一印象でした。走りのパワーが曲がりと一緒に連結しており、無駄なブレーキングというか、走りそのまま曲がりのエネルギーに変換され、コアのネジれるイメージそのものをカバーがしっかりと受け止められているそんなイメージでした。当初ゴールドという配色から、安易な先入観を持っていましたが、投球して初めてその理由すべてが分かりました。発売前からPBAツアーでEJチケットが300ゲームを達成するなど、話題沸騰のハイパフォーマンスボールの発売です。2月はこのボールで攻めるほかありません。

### 特記事項

**MOTIVといえばジャッカルと言わしめるほど、このジャッカルも”買いのジャッカル”です。曲がり始めてからの強さが際立つまさにジャッカルです。**